

新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。

新刊コーナーにあるよ。



『科学者になりたい君へ』

佐藤 勝彦/著 河出書房新社 [Y457 ツ]

どうすれば科学者になれるのか? 「インフレーション理論」を提唱した宇宙物理学者・佐藤勝彦が、自身の科学者人生を紹介しつつ、「科学とはどういうものか」「優れた科学者になるためには何をしたらよいか」などを語る。



『拝啓パンクスノットデッド』

石川 宏千花/作 くもん出版 [Y913 イ]

高校1年生の晴己は、中学2年生の弟・右哉と、多摩地区のはずれの古アパートで暮らしている。ギリギリの生活を送る兄弟には、心の支えとなる音楽・パンクロックと、「いつか兄弟でバンドを組む」という夢があった…。



『ロイヤルシアターの幽霊たち』

ジェラルディン・マコックラン/著 小学館 [Y933 マ]

海辺の保養地シーショーにある、さびれた劇場のロイヤルシアター。ここには、いろんな時代のいろんな幽霊たちが住みついていた。そこへやってきた、11歳の少女グレイシー。彼女にはなぜか幽霊たちが見えて…。

【実用書】

『13歳からの食と農』 関根 佳恵/著 かもがわ出版 [Y611 セ]
『14歳からの生物学』 サリー・ヒル/編 白水社 [Y491.3 シ]

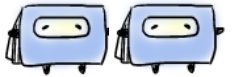
【文芸書】

『竜神の子どもたち』 乾 ルカ/著 祥伝社 [Y913 イ]
『沖晴くんの涙を殺して』 額賀 滯/著 双葉社 [Y913 ヌ]

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。



大竹市立図書館ティーンズ便り第 19号

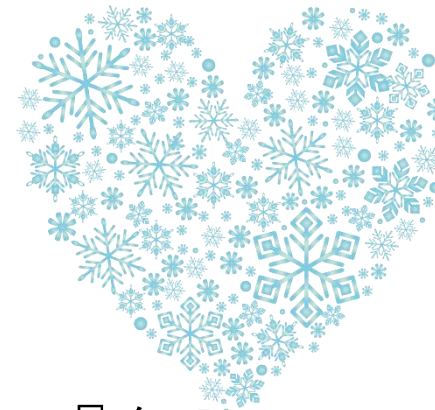


■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからもホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナーがあるのを知っていますか?
ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。
春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください

☆『冬』(12・1・2月の展示)

テーマは、

いろいろなジャンル (分野) ♪

です。

本は小説ばかりではないのです。いろんなジャンルの本、みてみない?

1冊紹介♪



『君たちはどう生きるか』吉野 源三郎/著 マガジンハウス [Y159 ヨ]

人間には、人間だけにしかない美しいものや、人間だからこそわかるりっぱさがあるはず。中学2年生のコベル君が、学校生活の中で、いろいろなことに出会い、いろいろなことを考えていく物語を通じて、「人間としての一生を、どうふう生きていったらいいのか」を考えてみましょう。

展示本リスト

* []は図書館の請求記号です。



『星の旅人』
小前 亮/著
小峰書店
【Y289 イ】

いくら手を伸(の)ばしても、天の星にはとどかぬ。だが、頭で道理を考え、手足を動かして測量すれば、地を歩いていても星にとどくかもしれぬ。それが学問だ。伊能忠敬(いのうただたか)と共に旅をする少年の物語といっしょに、日本地図を作成した伊能忠敬のこゝろや当時のこと、測量技術のことが学べます。

『どうしたらいいかわからない君のための人生の歩きかた図鑑』
石井 光太/著
日本実業出版社
【Y367 イ】



学校に行けない、行きたくない、親がイヤだ、家にいたくない、LGBTかもしれない、居場所がない、死にたいと思う、お金がなくて進学できない…。いろいろなやみの相談先や解決方法、進路や職業の選び方を、実際に助けてくれる人たちのコメントと一緒に紹介します。

『もっと知りたい科学入門』
アレックス・フリス/著
東京書籍
【Y400 モ】



ヒトの体ってどんなしくみなの? 世界はなにでできている? 宇宙はどのようにして始まったの? 身の回りや自然界のさまざまな不思議を、科学の3つの分野「生物学」「化学」「物理学」にわけて、わかりやすく解説します。科学の世界をより深く知ることができる、理科・科学好きな10代の人たちに向けた入門書。

『家を出る日のために』
辰巳 渚/著
倫論社
【Y590 タツ】



もっと幼いころは、世界はいまよりずっと生き生きとしていなかったか。思い当たるなら、家を出る日を夢見してみよう。一番みじかな「暮らし」のなかに、きみが、はじめてきみとして「生きる」すべてのことがある。「いい加減」に、背筋をのばして生きていくための、やさしくて新しい技法のレッスン。

『マンガがあるじゃないか』
河出書房新社/編
河出書房新社
【Y726 マ】



先生や親は教えてくれない、広大なマンガの世界。そこには人生がある。小説家、評論家、マンガ家、芸人といった著名人29名が、「HUNTER×HUNTER」「動物のお医者さん」「アドルフに告ぐ」「うしおととら」「花男」「幕張」など、読んでおくべきとおきのマンガ作品を紹介します。

『わたしが少女型ロボットだったころ』
石川 宏千花/著
偕成社 【Y913 イ】



わたしはもう、人間のふりをするのに疲れたんだ。自分がロボットであると認識し、食べることをやめた少女。少年は、摂食障害で苦しむ彼女の心にそっと寄り添い…。ゆらぎ、見失いそうになる自分の形を見つけるための物語。

やっぱり小説も紹介しますね。



『放課後の文章教室』
小手鞠 るい/著
偕成社 【Y816 コ】



「どうすればツイッターで大勢の人に読んでもらえるような文章が書けますか?」「読書感想文にはあらずじがあったほうがいいですか?」「メールを書くときに気がつけたほうがいいことってありますか?」小説家・小手鞠(こでまり)るいが、文章や書くことに関する若い人の質問に答え、書くことの楽しさやコツを教えます。

『秘密をもたないわたし』
ペニー・ジョエルソン/著
KADOKAWA 【Y933 シ】



14歳のジェマは、重度の脳性まひで話せず、身体も動かせない。ところが殺人犯の告白を聞いてしまい、なんとか誰かに伝えようとするが…。全英の少年少女たちの心をつかんだ、勇気と感動のサスペンス。

他にもこんな本があります♪

- * 『まなの本棚』 芦田 愛菜/著 小学館 【Y019 ア】
- * 『ざんねんな偉人伝』 真山 知幸/著 学研プラス 【Y280 マ】
- * 『就職先は海上自衛隊』 時武 ぼたん/著 潮書房光人新社 【Y397 ト】
- * 『バッタを倒しにアフリカへ』 前野 ウルド 浩太郎/著 光文社 【Y486 マ】
- * 『部活でスキルアップ! 放送活躍のポイント50』 さらだ たまこ/監修 メイツ出版 【Y699 フ】
- * 『文豪のすごい言葉づかい辞典』 山口 諤司/監修 宝島社 【Y814 フ】
- * 『金木犀とメテオラ』 安壇 美緒/著 集英社 【Y913 ア】
- * 『見えない違い』 ジュリー・ダシェ/著 花伝社 【Y956 タ】

